

Rouleur

ISSUE47

LE TOUR IN BRITAIN P.20

イギリスの地から始まる 2014 年の Tour de France を祝し、これまでのツールで海峡を越えて行われたレースの中から 3 人のイギリス人レーサーたちの偉業を取り上げます。1974 年の Barry Hoban、1994 年の Chris Boardman とそして 2007 年の Geraint Thomas

A BRIEF HISTORY OF CYCLING PHOTOGRAPHY :PARIS P.53

スイス・ヴィンタートゥール写真博物館長 Duncan Forbes によるレース写真考察コラム。今回のテーマはズバリ PARIS。

PEDRO DELGADO P.58

1988 年ツール覇者 Pedro "Perico" Delgado、Luis Ocaña 以来の才能を持つスペインのクライマーがツールを制する前年に行われていた Reynolds や BH などによる激しい争奪戦、ラジオがメディアのすべてだったころの広告合戦、そして Alpe d'Huez の戦い。現在はスペインのテレビコメンテーターを務める Perico と 80 年代のロードレースシーンのストーリー。

CAPPUCINO CC P.76

Rouleur issue1 のカバーに使われた自身のイラストについては複雑な気持ちだという Martin Procter、イラストレーターの彼はいつものクラブライドの後に必ずイラストのダイアリーを欠かさず書いている。その Cappuccino Cycling Club Ride Diary からユーモアとウィットに富んだ日々のライドをお楽しみください。

OTTAVIO BOTTECCHIA P.96

イタリア人として初めて Tour de France を制した Ottavio Bottecchia、国境を越えフランスのチームで活躍した彼を取り巻く時代や人々をレース中のエピソードを交えて掘り下げます。

DR FAUSTUS AND DR HUTCH P.114

New York Times エディター、Matt Seaton によるレギュラーコラム。

LAURENS TEN DAM P.116

2013 年 Tour de France 総合 13 位、Belkin のオランダ人レーサー Laurens Ten Dam。Tour of Mediterranean にジャーナリスト Robin van der Kloor と共に現れた彼の真の目的とは。Belkin の前身 Rabobank を襲ったドーピング問題、プロレーサー・プロチームの社会性…。昨シーズンの自身の ADAMS データを一冊の本にまとめあげた彼らのストーリー。

SPEED WEAPONRY P.134

NASCAR をはじめとするモーターレースのメッカ、インディアナポリス。多くのモーターレース関係のファクトリーが立ち並ぶこの地で自転車パーツメーカー Zipp はどのようなアイデアで成長してきたのか。グランツールやクラシックを制し、シクロクロス、トライアスロンまで多くのユーザーを持つ Zipp Speed Weaponry への潜入取材。

MASTER STROKE P.159

The Clash の元マネージャーで作家、Johnny Green によるコラム

LE FILM DU TOUR P.160

40's のイギリス映画 A Boy, A Girl and A Bike、ハリウッド 1979 年の Breaking Away や 85 年の American Flyers などロードレースを題材にした映画は数多くあれど Tour de France を描いた物はこれまで形になっていません。ダスティン・ホフマンをはじめとする映画人が情熱を注ぎながらもなし得なかつたいくつかのストーリーを紹介、そして今年公開されるであろう映画のことも。

DAVE AKAM P.170

Moser に望まれて彼の Gregario(アシスト)としてイタリア GIS GELATI で走ったサウスロンドンの長身プリンター Dave Akam。Tour de France 出場を逃し 27 歳で引退した彼が経験したいろんな悪い出来事、そしてイギリスのサイクリングの歴史からいなくなってしまった経緯を探るインタビュー。

POGONOPHOBIA P.194

1984 ツール KOM、Robert Millar によるレギュラーコラム。

